



平成29年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 インспек株式会社

コード番号 6656 URL <http://www.inspec21.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菅原 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 富岡 喜榮子

TEL 0187-54-1888

四半期報告書提出予定日 平成28年12月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年4月期第2四半期の連結業績(平成28年5月1日～平成28年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年4月期第2四半期	861	70.5	△6	—	△19	—	△13	—
28年4月期第2四半期	505	—	△197	—	△209	—	△187	—

(注) 包括利益 29年4月期第2四半期 △75百万円 (—%) 28年4月期第2四半期 △208百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年4月期第2四半期	△5.32	—
28年4月期第2四半期	△72.24	—

(注) 前々連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、平成28年4月期第2四半期の対前期増減比率は記載しておりません。
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年4月期第2四半期	2,159	821	26.9	222.60
28年4月期	2,115	789	28.8	234.56

(参考) 自己資本 29年4月期第2四半期 580百万円 28年4月期 610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年4月期	—	0.00	—	—	—
29年4月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年4月期の連結業績予想(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円銭
通期	2,320	42.5	170	—	160	—	100	38.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年4月期2Q	2,605,800 株	28年4月期	2,601,300 株
② 期末自己株式数	29年4月期2Q	— 株	28年4月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年4月期2Q	2,602,588 株	28年4月期2Q	2,601,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年5月1日～平成28年10月31日）におけるわが国経済は、新興国経済の減速や英国のEU離脱問題により、円高や株安が進み、先行き不安が広がる局面もありましたが、雇用・所得環境の改善もあり、緩やかながらも回復傾向が続きました。当社グループが属する半導体関連業界におきましては、高付加価値品や次世代製品の開発に向けた投資が継続しており、国内市場の受注は堅調に推移しております。

このような経営環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は861百万円（前年同期比70.5%増）、営業損失は6百万円（前年同期は営業損失197百万円）、経常損失は19百万円（前年同期は経常損失209百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は13百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失187百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①半導体パッケージ基板・精密基板検査装置関連事業（当社）

当第2四半期連結累計期間におきましては、当事業の主力製品でありますAVI（自動最終外観検査装置）及びAOI（プリント基板のパターン検査装置）の引合いや受注は引き続き堅調に推移しており、当第2四半期連結会計期間末における受注残高は640百万円となっております。

この結果、当事業の売上高は552百万円となり、セグメント利益は21百万円となりました。

②精密基板製造装置関連事業（First EIE SA）

当第2四半期連結累計期間におきましては、当事業の主力製品でありますフォトリソ（基板のフィルム原版を印刷する装置）及びダイレクトイメージング（基板にパターンを直接描写する装置）が売上を牽引し、堅調に推移しております。

この結果、当事業の売上高は295百万円となり、セグメント利益は1百万円となりました。

③デジタルパソロジー関連機器事業（テラ株式会社）

当第2四半期連結累計期間におきましては、WSI（Whole Slide Imaging、旧名：バーチャルスライドシステム）の販路拡充に努めており、受注活動に注力しましたが、販売市場の拡大が予想より進んでおらず、売上高は低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は13百万円となり、セグメント損失は36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度に比べ43百万円増加し、2,159百万円となりました。これは主に、現金及び預金149百万円の増加、受取手形及び売掛金86百万円の減少、電子記録債権53百万円の減少、仕掛品88百万円の増加によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、1,337百万円となりました。これは主に、短期借入金70百万円の増加、長期借入金153百万円の減少によるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、821百万円となりました。これは主に、資本剰余金27百万円の増加、親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円の計上によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ149百万円増加し、490百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は198百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額132百万円、たな卸資産の増加額93百万円及び税金等調整前四半期純損失19百万円の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は36百万円となりました。これは主に、短期貸付けによる支出20百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4百万円となりました。これは主に、非支配株主からの払込による収入94百万円及び長期借入金の返済による支出169百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年4月期の第2四半期（累計）の業績につきましては、平成28年6月10日に公表しました予想に差異が生じました。詳細につきましては、本日（平成28年12月9日）公表の「平成29年4月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

また、平成29年4月期通期の業績予想につきましては、連結・個別とも変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があるため、修正等が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	340,915	490,474
受取手形及び売掛金	453,627	366,855
電子記録債権	57,909	4,644
商品及び製品	60,017	53,325
仕掛品	238,342	326,369
原材料及び貯蔵品	65,227	69,190
その他	208,956	223,835
貸倒引当金	△7,200	△7,200
流動資産合計	1,417,797	1,527,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	181,010	176,286
機械装置及び運搬具（純額）	14,599	34,464
土地	20,350	20,350
建設仮勘定	78,419	53,803
その他（純額）	18,064	16,197
有形固定資産合計	312,443	301,101
無形固定資産		
のれん	346,099	292,936
その他	21,587	19,263
無形固定資産合計	367,686	312,199
投資その他の資産	17,324	18,447
固定資産合計	697,454	631,748
資産合計	2,115,251	2,159,242
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	181,717	171,699
短期借入金	—	70,000
1年内返済予定の長期借入金	244,469	229,196
未払法人税等	1,741	8,886
製品保証引当金	28,031	25,044
課徴金引当金	12,240	12,240
繰延税金負債	3,864	3,130
その他	115,699	234,806
流動負債合計	587,762	755,003
固定負債		
長期借入金	701,464	547,546
繰延税金負債	18,083	17,769
資産除去債務	302	303
その他	18,616	16,996
固定負債合計	738,466	582,615
負債合計	1,326,228	1,337,619

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	485,400	486,343
資本剰余金	84,534	111,604
利益剰余金	68,266	54,410
株主資本合計	638,201	652,357
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△28,034	△72,313
その他の包括利益累計額合計	△28,034	△72,313
新株予約権	27,654	38,410
非支配株主持分	151,202	203,168
純資産合計	789,023	821,623
負債純資産合計	2,115,251	2,159,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)
売上高	505,313	861,692
売上原価	310,625	489,334
売上総利益	194,688	372,357
販売費及び一般管理費	392,234	379,300
営業損失(△)	△197,546	△6,942
営業外収益		
受取利息	599	478
為替差益	557	—
貸倒引当金戻入額	4,242	—
補助金収入	—	3,062
その他	679	559
営業外収益合計	6,079	4,100
営業外費用		
支払利息	15,837	14,396
手形売却損	1,699	879
為替差損	—	1,155
その他	639	347
営業外費用合計	18,177	16,778
経常損失(△)	△209,644	△19,620
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△209,644	△19,620
法人税、住民税及び事業税	△2,560	4,058
法人税等調整額	△335	△1,071
法人税等合計	△2,896	2,987
四半期純損失(△)	△206,748	△22,607
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,831	△8,751
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△187,916	△13,856

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日）
四半期純損失（△）	△206,748	△22,607
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,060	△52,433
その他の包括利益合計	△2,060	△52,433
四半期包括利益	△208,808	△75,041
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△189,930	△58,134
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,878	△16,907

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年5月1日 至 平成27年10月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△209,644	△19,620
減価償却費	23,728	26,579
株式報酬費用	3,352	10,756
のれん償却額	21,054	17,809
受取利息及び受取配当金	△599	△478
支払利息	15,837	14,396
補助金収入	—	△3,062
売上債権の増減額（△は増加）	446,461	132,558
たな卸資産の増減額（△は増加）	△123,935	△93,860
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△11,388	△562
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,242	—
仕入債務の増減額（△は減少）	49,941	△7,699
未払金の増減額（△は減少）	△41,758	2,861
前受金の増減額（△は減少）	32,533	115,017
その他	△39,175	15,372
小計	162,165	210,067
利息及び配当金の受取額	17	478
利息の支払額	△15,351	△14,413
補助金の受取額	—	3,062
法人税等の支払額	△5,251	△290
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,579	198,905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,158	△12,732
無形固定資産の取得による支出	△4,769	△2,261
短期貸付金の純増減額（△は増加）	△38,000	△20,000
その他	△1,535	△1,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,463	△36,186
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	129,360	1,885
非支配株主からの払込みによる収入	—	94,652
短期借入金の純増減額（△は減少）	—	70,000
長期借入金の返済による支出	△89,151	△169,191
その他	△1,036	△1,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	39,172	△4,273
現金及び現金同等物に係る換算差額	281	△8,887
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	122,569	149,559
現金及び現金同等物の期首残高	287,594	340,915
現金及び現金同等物の四半期末残高	410,163	490,474

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成27年5月1日至平成27年10月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注）1	四半期連結 損益計算書 計上額 （注）2
	半導体パッ ケージ基板・精 密基板検査装 置関連事業	精密基板製造 装置関連事業	デジタルパソ ンロジー関連機 器事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	261,658	232,508	11,147	505,313	—	505,313
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	261,658	232,508	11,147	505,313	—	505,313
セグメント損失（△）	△132,185	△63,604	△5,611	△201,402	3,856	△197,546

（注）1. セグメント損失（△）の調整額3,856千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成28年5月1日至平成28年10月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 （注）1	四半期連結 損益計算書 計上額 （注）2
	半導体パッ ケージ基板・精 密基板検査装 置関連事業	精密基板製造 装置関連事業	デジタルパソ ンロジー関連機 器事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	552,920	295,331	13,440	861,692	—	861,692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	552,920	295,331	13,440	861,692	—	861,692
セグメント利益 又は損失（△）	21,626	1,838	△36,709	△13,244	6,301	△6,942

（注）1. セグメント利益又は損失（△）の調整額6,301千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。